



令和3年2月3日

担当課	新型コロナウイルス 感染症対策本部
電話	(073) 488-5102
内線	7522

## 新型コロナウイルス感染症発生報告について

7名の方の新たな感染が確認されました。(本日、県で発表した方)

### 1 患者概要

- ① 60代 男性 (市内在住) 会社役員 【 県の401-4 】  
1月20日に発表された60代女性【 県の401 】の濃厚接触者

1月20日 濃厚接触者として検体採取  
新型コロナウイルス検査 陰性  
1月30日 背部痛 以降続く  
2月 1日 発熱(38.7℃)  
2月 2日 発熱(37.2℃)、痰  
医療機関受診 検体採取  
2月 3日 発熱(38℃)、血痰、下痢  
新型コロナウイルス検査 陽性  
入院

- ② 10代 男性 (市内在住) 学生 【 県の443-3 】  
2月2日に発表された50代女性【 県の443-2 】の濃厚接触者

2月 1日 頭痛  
2月 2日 発熱(37℃)、鼻汁・鼻閉  
濃厚接触者として検体採取  
新型コロナウイルス検査 陽性  
2月 3日 入院

- ③ 80代 男性 (市内在住) 無職 【 県の443-4 】  
1月31日に発表された市外(県内)患者の接触者

2月 1日 発熱(37℃)、咳、鼻汁・鼻閉 いずれも以降続く  
2月 2日 発熱(37.2℃)、肺炎像  
入院医療機関 抗原検査 陽性 検体採取  
新型コロナウイルス検査 陽性  
入院(他医療機関に転院)

④ 80代 女性 (市内在住) 無職 【 県の443-6 】  
1月31日に発表された市外(県内)患者の接触者

2月 2日 接触者として 検体採取  
新型コロナウイルス検査 陽性  
2月 3日 入院(他医療機関に転院)

⑤ 20代 男性 (市内在住) 会社員 【 県の445-1 】  
2月1日に発表された20代男性【 県の445 】の濃厚接触者

2月 2日 濃厚接触者として検体採取  
新型コロナウイルス検査 陽性  
2月 3日 入院

⑥ 20代 男性 (市内在住) 会社員 【 県の445-2 】  
2月1日に発表された20代男性【 県の445 】の濃厚接触者

2月 2日 発熱(38℃)  
濃厚接触者として検体採取  
新型コロナウイルス検査 陽性  
2月 3日 入院

⑦ 70代 男性 (市内在住) 無職 【 県の446-2 】  
2月2日に発表された90代女性【 県の446 】の接触者

2月 2日 頭痛  
2月 3日 発熱(39℃)、咳、呼吸困難、頭痛、全身倦怠感  
医療機関受診 検体採取  
新型コロナウイルス検査 陽性  
入院

2 患者の行動歴等 調査中

3 対応について 濃厚接触者の調査 健康観察

4 和歌山市内の感染者状況(令和3年2月3日)

入院中の方 (予定を含む)				退院済の方 (予定を含む)		亡くなら れた方	県内で入院等を しない方		感染者累計	
うち 新規感染	うち 入院治療中		うち 新規退院		うち 新規感染		新規 感染	累計		
49	7	42	488	7	7	10	0	7	554	

## 5 市民の皆様へ

- 緊急事態宣言が発出されている地域（1都2府8県）への往来は控えましょう。
- 大阪府、京都府、兵庫県への不要不急の外出は、できる限り控えていただきますようお願いいたします。
- 3密を避ける、マスクを着用する、人と人の距離を保つ（1mを目安とする）、換気を徹底するなど、基本的な感染防止対策を行ってください。
- 飲食を伴う面談や会合では、距離を保ち、できる限り少人数で、長時間とならないよう注意してください。
- 宴会・飲み会での大声の会話やカラオケを控えるようにしてください。
- 寒い環境でも定期的な換気と適度な湿度の維持を実践してください。
- 息苦しさ、強いだるさ、高熱等強い症状がある場合、発熱等風邪の症状がみられる場合は、無理をせず、学校や会社を休み、かかりつけ医等の身近な医療機関に電話でご相談の上、受診してください。受診先に迷う場合は電話相談窓口にご相談ください。医師が新型コロナウイルス感染症を疑う場合はPCR検査につなげる体制を取っています。
- 相談の目安
  - ★息苦しさ（呼吸困難）、強いだるさ（倦怠感）、高熱等強い症状のいずれかがある場合
  - ★重症化しやすい方（\*）で、発熱や咳などの比較的軽い風邪の症状がある場合
    - \*高齢者、糖尿病、心不全、呼吸器疾患（COPD等）等の基礎疾患がある方や透析を受けている方、免疫抑制剤や抗がん剤などを用いている方
  - ★上記以外の方で発熱や咳など比較的軽い風邪症状が続く場合
    - 症状には個人差がありますので、強い症状と思う場合はすぐに相談してください。
    - 解熱剤などを飲み続けなければならない方も同様です。

（妊婦の方へ）

妊婦の方については、念のため、重症化しやすい方と同様に、早めにご相談ください。

（お子様をお持ちの方へ）

小児については、小児科医による診察が望ましく、かかりつけ医などに電話でご相談ください。

受診相談や健康に関する相談など

新型コロナウイルス感染症健康相談窓口

073-488-5112

9時～17時45分 平日

※時間外・休日も対応